

# 新春日部

発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁  
東6丁目7-12  
電話748-5159  
FAX 748-5179

## 市議選4月10日告示、17日投票

### 引き続き6名の市議団を

22日(土)日本共産党市議団は、春日部駅西口で演説を行い、4月の市議選に向けて元氣よくスタートしました。



決意を固めあつ6名

今回の市議選は、定数が32名から30名に2名削減され、大激戦になる様相です。

日本共産党は、引き続き6名確保し、議席占有率20%をめざします。

日本共産党 現職5名  
新人1名を擁立

日本共産党は、次の6名を擁立します。

- うづぎ 武彦(現・7期)
- 並木 としえ(現・6期)
- 大野 とし子(現・3期)
- 今尾やすのり(現・3期)
- 坂巻かつのり(現・2期)
- 木下 みえ子(新)

### 「市民の利益第一」に奮闘する党市議団

党市議団6名は、市民のみなさんと力をあわせて、様々な要求を実現し、次のように大きな役割を果たしてきました。

#### ○市政チェック

議員の役割は、市民の願いを聴き実現するように努力するとともに、税金の無駄遣いはないか、市政はきちんと運営されているかなどをチェックすることです。

過去4年間の本会議での議案質疑の結果は次の通りです。

- ・日本共産党議員6名  
ひとり平均 20・5回
- ・日本共産党以外の議員  
ひとり平均 3回

党市議団は、市長提案の議案が市民の不利益にならないかを集団でチェックし、問題

のある議案は質疑して討論を行い反対します。問題のない議案は賛成します。

議員の中には4年間一度も質疑せず、国保や介護、下水道料金の値上げなど市民の不利益な議案になんども賛成する議員がいます。議員としての存在そのものが問われます。

#### ○請願紹介

市政に意見や要望がある時は、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。(請願は紹介議員が必要)

前回改選後の18年6月議会から12月議会までに提出された請願は全部で28件。そのうちの25件は日本共産党市議団の紹介です。

「重度心身障害者医療費助成制度の拡充」や、「女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める」請願が採択されました。



並木としえ議員一般質問



# 高すぎる国保税 一人1万円引き下げを

12月15日、並木としえ議員は12月定例市議会にて①高すぎる国保税一人1万円引き下げと子どもの均等割免除 ②武里地区再整備で高齢者が安心して住み続けられ若者が希望を持てる街の2点について一般質問をおこないました。

## 多子世帯の均等割 軽減を調査と答弁

春日部市の国保会計は2020年度決算で6億8千万を超える黒字でした。

一方で国保加入者の平均所得は県内40市中28位で、県平均が約83万円、春日部市は約70万円と13万円も低いにもかかわらず、国保税は40市中21位、県平均が9万5606円、春日部市は9万453円で5千円程度しか変わらない状況です。特に所得にかかわらず課税される均等割5万5800円(40歳未満は4万4100円)は県内トップの高さです。

並木としえ議員は「国保税一人1万円引き下げに必要な財源は約5億5千万円。国保財政を県が運営することになった都道府県単位化以降、春日部市では毎年5億円以上の黒字で、一人1

万円引き下げは十分できる。ただちに引き下げるべき」と主張しました。また、子育てを支援し、若い世代を呼び込むためにも「子どもの均等割は全額免除を」と求めました。

岩谷市長は「国保制度は被保険者の減少や医療費の増大と加入者所得が低いという構造的な問題があり、厳しい状況が予測される。負担増にならないよう適切な運営に努めたい」「子どももの均等割軽減は多子世帯について調査したい」と答弁しました。

## 武里団地の高齢者 フレイル予防支援

武里地区は市内でもっとも少子高齢化が進んでいる。武里団地を擁する地域で、再整備にあたっては高齢者が安心して住み続けられる

こと、若い世代が「住みたい」と思える街づくりで活気を取り戻すことが必要です。

並木としえ議員は、武里地域から市役所や市立医療センターへの春バスの運行、武里団地の高齢者の1階への住み替え補助、介護予防や見守りの充実、さらに武里団地に若い世代を呼び込むために新婚世帯への家賃補助などを提案しました。

岩谷市長は、武里団地の高齢者への支援として、東京大学高齢社会総合研究機構との連携によりフレイル予防の取り組みについて検討していることを明らかにしました。また、「空き店舗や道路、広場などの既存ストックを活用して若い世代が働く場所や利用する場所を複数つくり、若者を呼び込み、街の活性化を図りたい」と答弁しました。



市立医療センター 卍735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119  
1/30(日) みどり内科医院(内科系) 緑町4-13-25 電話745-5000 神田医院(小児科系)  
上蛭田127-1 電話754-0854 佐藤整形外科(外科系) 大場1385-3 電話731-4550  
2/6(日) 花川内科(内科系) 中央3-8-2 電話752-3378 グレース家庭医療クリニック(小児科)  
大倉610-10 電話718-0107 梅原病院(外科系) 小淵455-1 電話752-2152